



Seiken新品番変換プログラム 運用手順書

平成27年度



株式会社ブロードリーフ

目次

1. はじめに 4

- 1- 1 はじめに
- 1- 2 変換対象データ
- 1- 3 変換実行日
- 1- 4 変換処理時間
- 1- 5 処理を行う前に

2. 注意事項 6

- 2- 1 棚卸処理について
- 2- 2 発注について
- 2- 3 貸出データについて
- 2- 4 売上伝票再発行について
- 2- 5 在庫移動伝票について
- 2- 6 在庫入出庫情報について
- 2- 7 品番変換前の伝票修正について
- 2- 8 売上計上処理について
- 2- 9 拠点管理・本支店オンラインをご利用されている場合は
- 2-10 自動登録区分について
- 2-11 PM. NS連携にてBLパーツオーバーシステムをご利用の場合は

3. 変換処理手順 8

- 3- 1 入替CDをセット
- 3- 2 メニュー画面から
- 3- 3 変換処理の実行
- 3- 4 変換処理の終了
- 3- 5 貸出データの変換
- 3- 6 貸出データ変換処理の実行
- 3- 7 貸出データ変換処理の終了
- 3- 8 品番変換後について
- 3- 9 その他

4. こんな場合は 11

- 4- 1 エラーが発生した場合は
- 4- 2 それ以外のエラーについて
- 4- 3 処理を6月19日に行いたい場合は
- 4- 4 品番変換後に旧品番を確認したい場合は

5. 実績帳票について 16

- 5- 1 新旧品番が混在した実績の帳票出力について

6. 在庫入出庫問合せについて 19

- 6- 1 在庫未登録分の検索について

1. はじめに

1-1. はじめに

Seiken品番の変更に伴い、パーツマンで管理している商品情報の変換も必要となりました。
以降、品番変換処理を実行する上での運用手順・変換手順・変換対象データを説明致しますので
ご一読の上必ず実行して頂きますよう、よろしくお願いいたします。

1-2. 変換対象データ

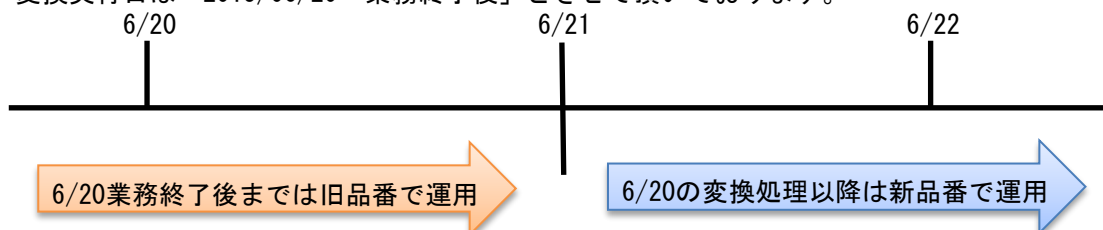
変換対象データは「商品マスタ・在庫マスタ・掛率マスタ・結合マスタ・セットマスタ・代替マスタ」
となります。

「売上データ・仕入データ」等、日常入力頂いている伝票情報につきましては、確定済み(締済み)の
売上実績を変更するのは良くないという観点から変換対象外とさせて頂いておりますので、その点
ご了承ください。

なお、貸出データのみ在庫数の関係・棚卸処理の関係により変換対象とさせて頂きます。

1-3. 変換実行日

変換実行日は「2015/06/20 業務終了後」とさせて頂いております。



※旧品番運用時に各マスタのユーザー登録で新品番を登録している場合は変換処理時に重複エラーが
発生します、『4. こんな時は』をご確認の上対応をお願いいたします。

そのため、「2015/06/20」までの「売上データ・仕入データ」等は、旧品番が表示され
変換処理実行後の「売上データ・仕入データ」等は、伝票入力において、新品番が検索
されるようになりますので、売上伝票や仕入伝票では新品番で登録されることとなります。

なお、以降の注意事項に記載を致しますが、受発注（UOE）を行う上で変換処理実行後に
旧品番を受信する操作が発生すると、在庫数に狂いが生じてしまう可能性もありますので
『2. 注意事項』をご確認の上、手順にしたがって変換処理の実行をお願いいたします。

1-4. 変換処理時間

お客様のデータ量や扱いになっているSeiken品番の商品数、お使いのコンピューターにより
処理時間が変わる可能性もありますが、目安として時間を記載いたしますのでご確認ください。

PC : Windows7 professional 32Bit
メモリ : 4.00Gb
CPU : 1.9Ghz

対象	総件数	更新件数	処理時間
商品マスタ	167,304	3,370	41秒
在庫マスタ	6,778	265	99秒
掛率マスタ	33,791	114	3秒
結合マスタ	494,033	12,760	224秒
代替マスタ	737	20	2秒
セットマスタ	11,974	69	13秒
優良設定マスタ	1,301	17	2秒
貸出データ	12,443	11	3秒

合計
6分45秒

1. はじめに

1-5. 処理を行う前に

品番変換処理を行うと旧品番に関するマスタは変換されてなくなりますので、処理を行う前には必ずバックアップ処理を行ってください。

1. はじめに



2. 注意事項

2-1. 棚卸処理について

変換実行日である「2015/06/20」の棚卸処理は、原則禁止とさせていただきます。

理由： 今回の変換処理では棚卸データを変換対象としていないため、旧品番で棚卸を実施した後変換処理を実施した場合等、棚卸データは旧品番・在庫データは新品番と言った矛盾が発生し、在庫数が不正になる可能性があります。

2-2. 発注について

Seiken商品の部品発注（UOE含む）処理は新旧品番を混在させないため、新品番で発注を開始する（旧品番の発注を締め切る）タイミングを仕入先と調整していただく必要があります。品番変換当日の発注の締切時間、回答を何時までにいただくかなどを仕入先と調整してください。

※旧品番で発注したものは変換処理前に回答データの取り込み、在庫の入庫処理を終わらせる必要があります。

2-3. 貸出データについて

貸出データは、旧品番から新品番への変換対象となっております。そのため、対象品番が存在する場合、計上などを行う際には品番が変換されている場合もございますので、その点あらかじめご了承ください。

理由： 貸出データは、計上前の段階でも在庫数を減算しているため、品番変換後に貸出削除や計上を行う場合に、在庫数に不具合が発生する可能性があります。

2-4. 売上伝票再発行について

品番変換処理実行後、「2015/06/20」以前の売上伝票を印刷する場合で、ご使用になられている納品書に在庫数を印刷しているお客様の場合、納品書に在庫数が反映されない可能性があります。

理由： 在庫数を印刷する際に、現在の在庫数の情報を取得する場合、売上データは変換対象外となっているため、旧品番で在庫数を見に行きますが、在庫マスタは新品番に書き換わってしまっている場合があります。

2-5. 在庫移動伝票について

変換処理を跨いでの、出庫伝票と入庫伝票の入力は原則禁止といたします。

理由： 旧品番で出庫伝票を入力し、品番変換を行った後に、旧品番で入庫伝票を入力した場合旧品番では既に在庫管理されていない状態のため、新品番の在庫数が不正になる可能性があります。

2-6. 在庫入出庫情報について

旧品番の入出庫情報と新品番の入出庫情報は、同時に参照することができなくなります。そのため、過去の入出庫の経緯をご確認いただく場合には、お手数ですが旧品番・新品番それぞれ別々に抽出を行い、ご確認ください。なお、旧品番につきましては品番変換処理のタイミングで、入出庫情報にて在庫数を0とするように処理をしており、新品番の在庫数にその分の数量をセットしております。

理由： パーツマンは、品番とメーカーを合わせて一つの商品と判断しております。そのため、品番が違えば別の商品と判断する作りとなっており、同一品番と判断するためには、パーツマン根本の修正が必要となることから、上記対応とさせていただきます。お手数をおかけして申し訳ございませんが、その点ご了承ください。

2. 注意事項

2. 注意事項

2-7. 品番変換前の伝票修正について

品番変換処理実行後、「2015/06/20」以前の売上伝票を修正する場合は売上伝票画面上は旧品番が表示され、旧品番のまま伝票更新及び発行を行っても新品番の在庫数が反映されません。

理由： 発行済みの売上伝票の品番データは変換対象外となり伝票を呼出した場合には旧品番がそのまま表示されます。旧品番を新品番に変更せずに伝票修正を行い伝票発行を行った場合は新品番の在庫数には反映されませんので、手動にて新品番の在庫数の調整を行ってください。

※同様に理由にて伝票削除、元黒伝票を参照しての返品についても同様になります。
必要に応じて新品番の在庫数の調整を行ってください。

2-8. 売上計上処理について

旧品番にて作成した見積伝票、受注伝票は未計上の伝票に関しては必ず品番変換処理を行う前に計上処理を行ってください。計上ができない伝票に関しては1度伝票削除を行い品番変換処理後に再度作成を行ってください。

理由： 旧品番で見積、受注伝票を入力し、品番変換を行った後に、旧品番で発行した見積、受注伝票を計上した場合旧品番では既に在庫管理されていない状態のため、新品番の在庫数が不正になる可能性があります。

2-9. 拠点管理・本支店オンラインをご利用されている場合は

拠点管理もしくは本支店オンラインを行っている場合は品番変換処理を行う前に必ず送信済みのデータ、マスタに関しては受信処理、展開処理を行ってから品番変換処理を行ってください。

2-10. 自動登録区分について

保守運用 I > 自社 > ★見積・売上・入金管理の設定にて以下の場合は運用の注意点がありますのでご注意ください。

商品自動登録区分=2:有り(選択) or 3:有り(自動)の場合

品番変換を行った後で旧品番にて伝票発行を行うと商品マスタに伝票発行した旧品番が自動登録(設定に応じて選択になります)されてしまいます。

対応

旧品番が商品マスタにできあがった場合は商品在庫マスタにて旧品番を手動で削除していただきます。

返品時在庫登録=2:登録する場合

品番変換処理を行った後で旧品番の返品、赤伝発行を行うと在庫マスタに返品、赤伝発行をした旧品番が自動登録されてしまいます。

対応

旧品番が在庫マスタにできあがった場合は在庫マスタにて旧品番を手動で削除していただき、新品番の在庫数を増やしていただきます。

2-11. PM.NS連携にてBLパーツオーバーシステムをご利用の場合は

BLパーツオーダーシステムを行うためにPM.NSを導入されている場合は以下手順にて品番変換処理を行ってください。

PM7SPとPM.NSの端末は必ず同じ日に処理を行ってください。

手順① PM.NSにて品番変換処理を行う。このときPM7SP端末はシャットダウンした状態にします。

手順② PM7SPにて品番変換処理を行う。このときPM.NS端末はシャットダウンした状態にします。

手順③ PM7SPにて品番変換処理が完了したらメニュー > PM.NS連携 > マスタ出力処理にてマスタの抽出を行ってください。

3. 変換処理手順

3-1. 入替CDをセット

CDをセットしますと、数秒後に以下のメニュー画面が起動します。

【注意】 処理は必ず5月版の提供データDVDの処理をしてからおこなってください。

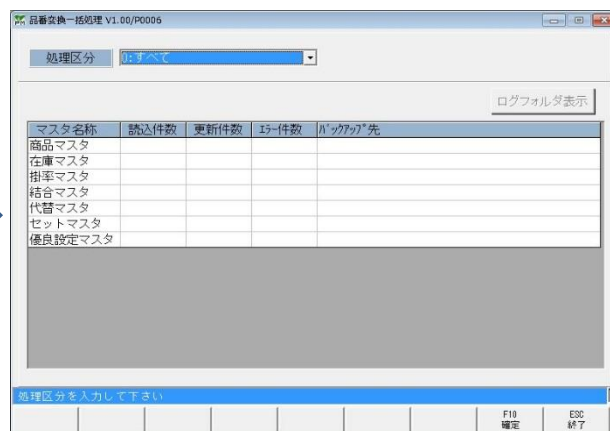


※今回のCDは1度でも起動させている場合はデスクトップ上に『Seiken品番変換』というショートカットができます。2回目以降はCDをセットしなくても、そのショートカットからでも処理を行うことが可能となります。

3-2. メニュー画面から

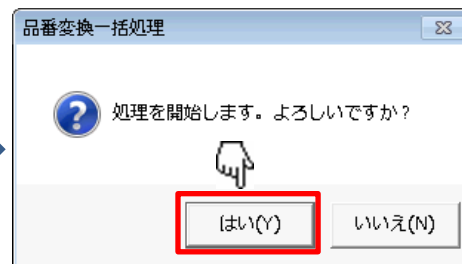
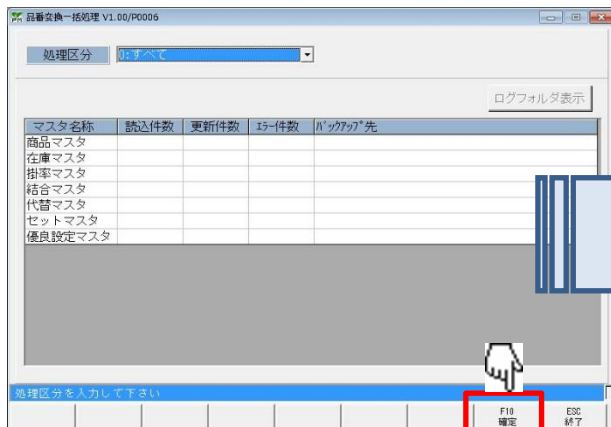
メニュー画面から【品番変換一括処理】を押下してください。

プログラム実行画面が表示されます。



3-3. 変換処理の実行

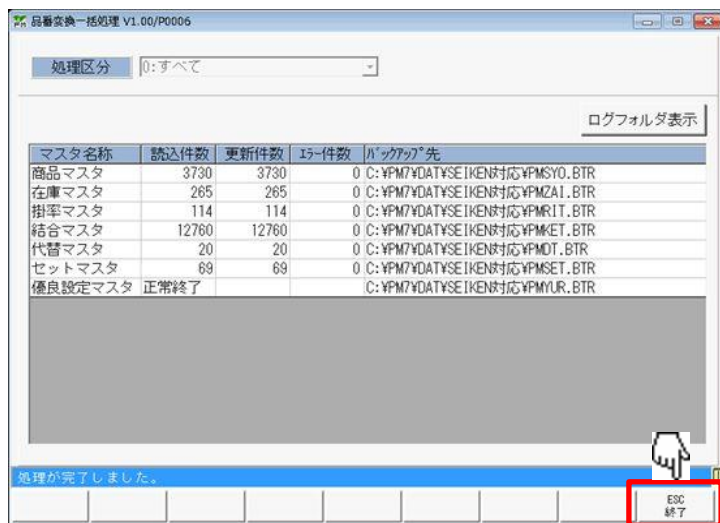
画面は初期表示のままで【F10：確定】を押下し、確認メッセージも【はい】を選択してください。



3. 変換処理手順

3-4. 変換処理の終了

品番変換一括処理が終了しますと、終了のメッセージが表示されますので内容を確認し、【ESC：終了】でプログラムを終了してください。



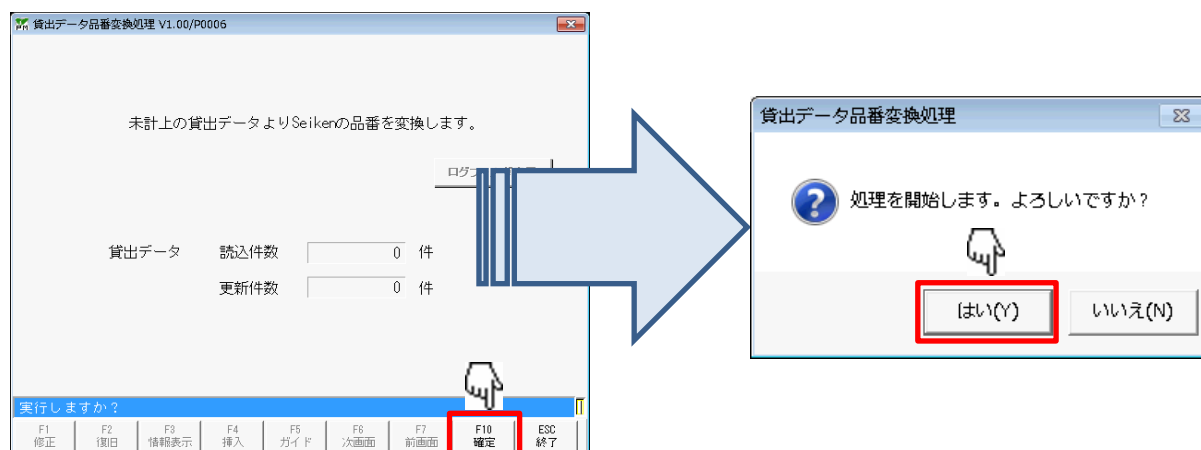
3-5. 貸出データの変換

貸出伝票をご使用のお客様は、メニュー画面より【貸出データ品番変換処理】を押下してください。



3-6. 貸出データ変換処理の実行

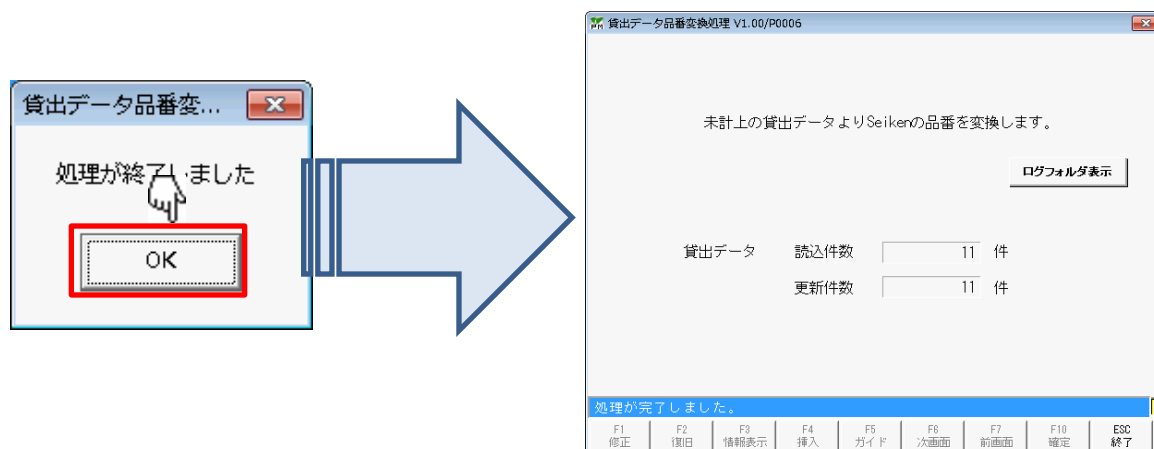
画面は初期表示のままで【F10：確定】を押下し、確認メッセージも【はい】を選択してください。



3. 変換処理手順

3-7. 貸出データ変換処理の終了

貸出データ品番変換処理が終了しますと、終了のメッセージが表示されますので【OK】を押下して、【ESC：終了】でプログラムを終了してください。



以上で、変換処理は完了となります。

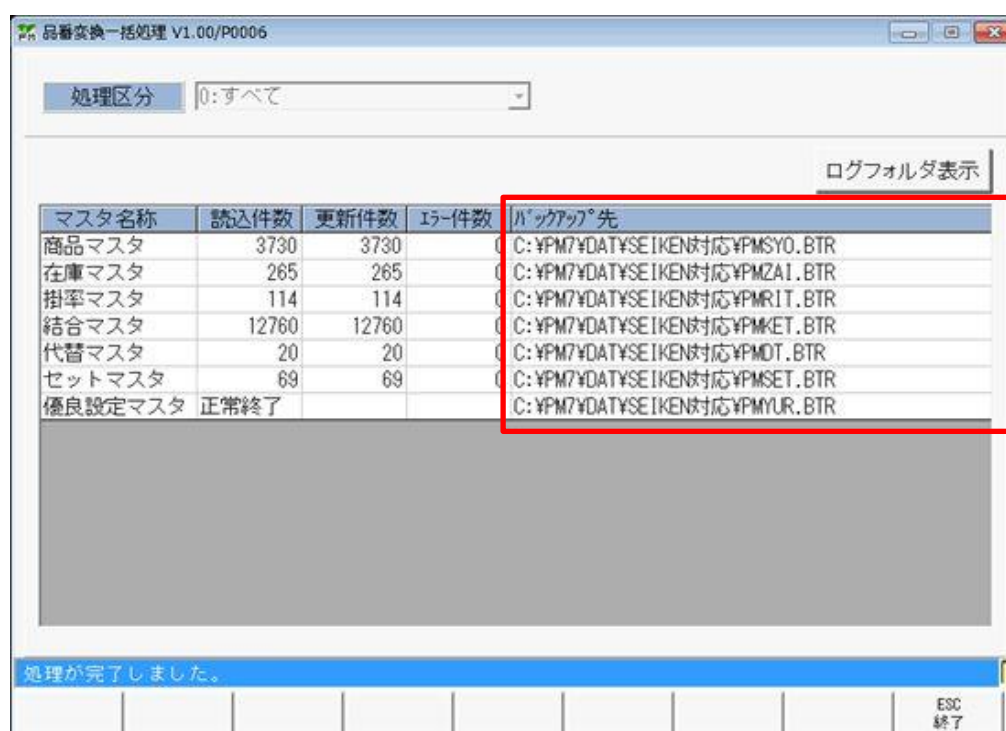
3-8. 品番変換後について

品番変換後に優良設定マスタで『メーカー：1326 制研化学工業』を追加もしくは修正を行う場合、必ず【種別＝新品番】を選択してください。

3-9. その他

処理が完了した画面情報は、バックアップ先などの記載もしております。

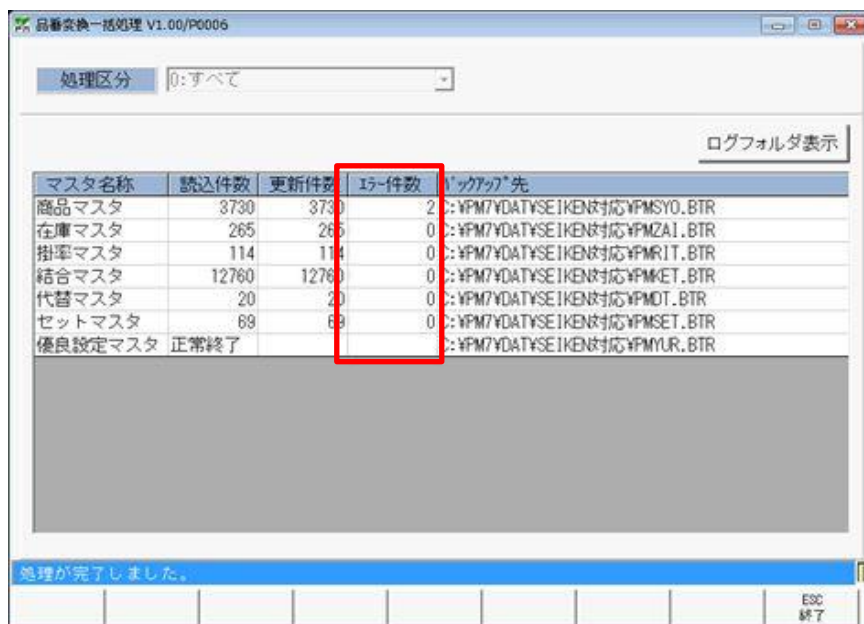
なお、バックアップにつきましては、データ容量の関係、エラー発生時の処理時間の関係から初回のみ取るようにしております。その旨ご了承ください。



4. こんな場合は

4-1. エラーが発生した場合は

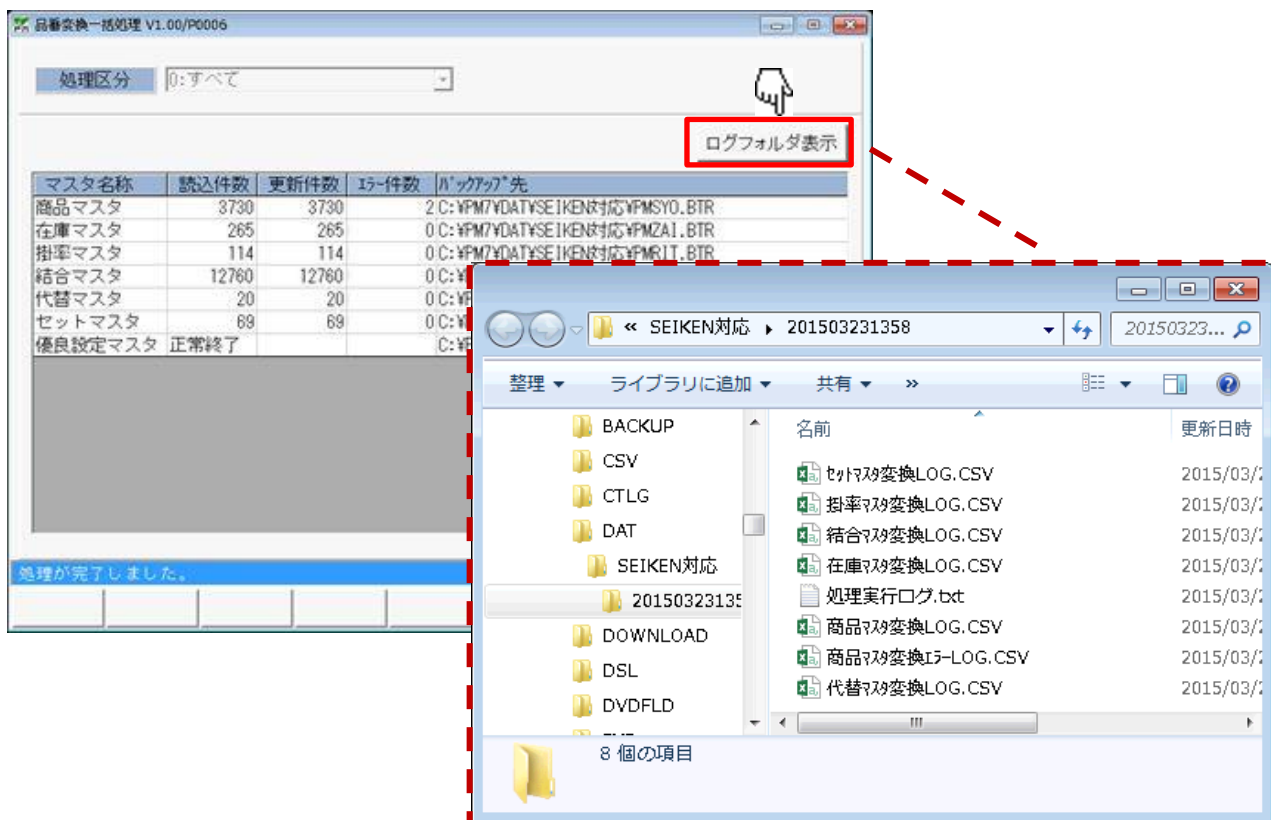
- ①品番変換一括処理において、エラー件数の列に件数が表示された場合は、変換処理に問題が発生している可能性があります。



マスタ名称	読込件数	更新件数	エラー件数	バックアップ先
商品マスタ	3730	3730	2	C:\VPM7\DAT\SEIKEN対応\VFMSY0.BTR
在庫マスタ	265	265	0	C:\VPM7\DAT\SEIKEN対応\VFMAI1.BTR
掛率マスタ	114	114	0	C:\VPM7\DAT\SEIKEN対応\VFMRIT.BTR
結合マスタ	12760	12760	0	C:\VPM7\DAT\SEIKEN対応\VFMRIT.BTR
代替マスタ	20	20	0	C:\VPM7\DAT\SEIKEN対応\VFMDT.BTR
セットマスタ	69	69	0	C:\VPM7\DAT\SEIKEN対応\VFMRIT.BTR
優良設定マスタ	正常終了			C:\VPM7\DAT\SEIKEN対応\VFMYR.BTR

- ②その場合は、エラー発生内容を確認します。

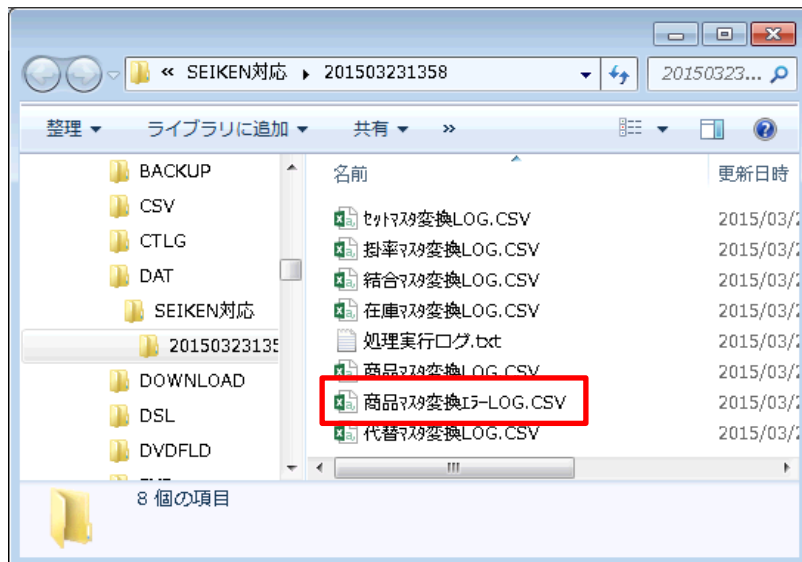
【ログフォルダ表示】ボタンを押下すると、ログフォルダ格納先が表示されます。



4. こんな場合は

4-1. エラーが発生した場合は

- ③ ログフォルダにある、「～エラー-LOG. CSV」と記載のあるファイルがエラーの発生した情報となります。
お手持ちのExcelもしくはメモ帳を使用して内容の確認をお願いいたします。



③-1. Excelで内容を確認した場合

	A	B	C	D
1	旧品番	新品番	メーカー	エラー内容
2	BB001	630-00001	1326	商品マスタ: 新品番登録済みエラー
3	BB002	630-00002	1326	商品マスタ: 新品番登録済みエラー
4				
5				

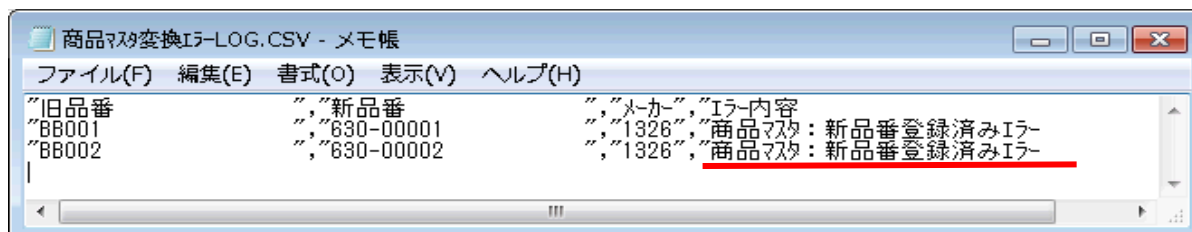
③-2. メモ帳で内容を確認した場合



4. こんな場合は

4-1. エラーが発生した場合は

④エラーメッセージより、エラー内容を把握し修正を行います。



例) 上記は、商品マスタに既に新品番が登録されているエラーとなります。

<ポイント>

Seiken品番変換処理では変換処理前に部品商様にて新品番の登録(商品、在庫、各種マスタ)をしている場合、登録されている品番が対象となる変換処理はされないようになっています。

上図の場合、新品番が商品マスタにすでに登録済みのためエラーとなっています。

部品商様が登録した新品番を修正する場合

- ・新品番
旧品番からの変換は行われませんので、必要に応じて商品在庫マスタ画面にて内容の修正を行ってください。
- ・旧品番
旧品番の商品マスタは変換されずに残ったままになっていますので、商品在庫マスタ画面にて旧品番の削除してください。
- ・Seiken品番変換処理
処理の必要はありません。

部品商様が登録した新品番を削除する場合

- ・新品番
商品在庫マスタ画面にて登録した新品番は削除してください。
- ・旧品番
何もする必要はありません。
- ・Seiken品番変換処理
商品在庫マスタ画面にて新品番を削除した後に再度品番変換処理を行ってください。
処理内容は⑤、⑥をご確認ください。

<注意>

商品マスタとそれ以外にエラーが発生し、旧品番の情報を削除する場合商品マスタの旧品番削除は最後に行ってください。

理由：掛率マスタなど品番が削除されるとそのデータが呼び出せなくなる場合があります。

4. こんな場合は

4-1. エラーが発生した場合は

- ⑤修正が完了しましたら、再度品番変換一括処理を起動してください。
処理区分を【エラー・未処理分のみ】に変更し、確定を押してください。

マスタ名称	読込件数	更新件数	エラー件数	バックアップ先
商品マスタ				
在庫マスタ				
掛率マスタ				
結合マスタ				
代替マスタ				
セットマスタ				
優良設定マスタ				

- ⑥処理完了後、エラー件数の列に件数が上がらなければ処理完了です。
まだ件数が上がる場合は、②の手順に戻って対応をお願いします。

マスタ名称	読込件数	更新件数	エラー件数	バックアップ先
商品マスタ	2	0	0	VPM7V0ATYSE IKEN対応VPM5Y0.BTR
在庫マスタ	0	0	0	VPM7V0ATYSE IKEN対応VPM2A1.BTR
掛率マスタ	0	0	0	VPM7V0ATYSE IKEN対応VPMR1T.BTR
結合マスタ	0	0	0	VPM7V0ATYSE IKEN対応VPMK1T.BTR
代替マスタ	0	0	0	VPM7V0ATYSE IKEN対応VPMOT.BTR
セットマスタ	0	0	0	VPM7V0ATYSE IKEN対応VPMSET.BTR
優良設定マスタ	正常終了			VPM7V0ATYSE IKEN対応VPMYLR.BTR

4-2. それ以外のエラーについて

上記以外の予期せぬエラーにつきましては、(株)ブロードリーフのコールセンターまでご連絡をお願いいたします。

《コールセンター》0570-0570-20

今回のSeiken品番変換対応として特別に下記日程にて対応を行います。

※受付時間: 6月19日(金) 9:00 ~ 19:00
6月20日(土) 9:00 ~ 21:00

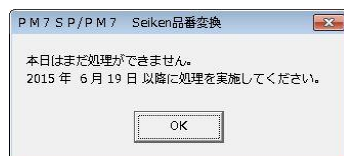
※コールセンター保守サービスご加入のお客様は従来通りの専用フリーダイヤルにてご利用頂けます。

4. こんな場合は

4-3. 処理を6月19日に行いたい場合は

今回の品番変換処理は6月19日以降に処理ができるようになっていきますので、土曜日と日曜日が定休日の部品商様は6月19日の業務終了後に処理を行ってください。

※6月20日営業されている部品商様は6月20日にSeikenの部品を発注する可能性がありますので、品番変換処理は6月20日の業務終了後に行ってください。



※6月18日以前に『Seiken品番変換処理』ボタンを押下すると左図のメッセージが表示されます。

4-4. 品番変換後に旧品番を確認したい場合は

品番変換処理後に売上傳票入力画面にてBLコード検索を行っていただき【旧品番】欄に『旧品番有』と表記がある品番については【F5 ガイド】を押下することでSeiken品番の旧品番を確認できます。

結合選択

No.	メーカー	品名	倉庫	旧品番	QTY	原単価	粗利率
種別	結合元品番	品番	棚番	現在庫数	標準価格	売単価	粗利額
1	0009 スキ	R/カフ*キット			2	0.00	100.00 %
		53800-58J00			2,100	2,100	2,100
2	1326 セイクンカ*クワ*ョウ	カフ*キット(ヒ*ストンツ)			1	0.00	100.00 %
		53800-58J00			4,200	4,200	4,200

新旧品番表示ガイド

新 品 番	旧 品 番
246-62532	SK62531RP2

新旧品番内容を確認してください。

ESC 終了

5. 実績帳票について

5-1. 新旧品番が混在した実績の帳票出力について

Seiken品番体系の一新に伴い一時的に新旧品番が混在した実績帳票が出力されるため、以下帳票において抽出条件に品番集計区分、品番表示区分(※1)の追加を行っています。

(※1)

- 品番集計区分・・・新旧品番を合算して表示するか今まで通り(新旧別々)の表示にするかを設定
 品番表示区分・・・『品番集計区分=合算』にした場合、表示を新品番にするか旧品番にするかを設定

<対象帳票>

- ・出荷商品実績表(商品別)
- ・出荷商品順位表(商品別)
- ・出荷商品推移表(商品別)
- ・出荷商品分析表
- ・出荷商品優良対比表
- ・出荷商品優良対比表Ⅱ

例) 出荷商品実績表(商品別)の場合

品番集計区分 0:通常
1:合算

『品番集計区分=0:通常』
 新品番と旧品番の実績を別々に表示します。
 ※今まで通り伝票発行した品番で実績集計し表示します。

『品番集計区分=1:合算』
 新品番と旧品番の実績を合算して表示します。

※『品番集計区分=1:合算』を選択した場合に『品番表示区分』は選択可能になります。

品番表示区分 0:新品番
1:旧品番

『品番表示区分=0:新品番』
 新旧品番の実績を合算して新品番にて表示します。

『品番表示区分=1:旧品番』
 新旧品番の実績を合算して旧品番にて表示します。

5. 実績帳票について

『品番集計区分=1:合算』
『品番表示区分=1:旧品番』

*** 出荷商品実績表 ***										2015年06月20日 14:55 1頁					
処理月: 2015年06月度 ~ 2015年06月度															
営業所: 00~99 メカ: 1326~1326 大分類: 0000~9999 在庫指定 合計 マタ参照: しない 出力条件 当月 1 個以上 9999999 個以下 品番集計: 合算 品番表示: 旧品番															
中分類: 0000~9999 グループコード: 00000~99999 BLコード: 00000~99999 品番: 最初から ~最後まで 金額単位: 円															
メカ	大分	中分	グループ	ELCD	品番	品名	<===== 当 月 =====>		当 期		=====				
							出荷数	売上額	粗利額	粗利率	出荷数	売上額	粗利額	粗利率	
01	本 社														
1326	0000	0010	05405	05405	SK21691R	カプタ外	1	944	472	50.00	1	944	472	50.00	
					SK30531R2	カプタ外	1	992	496	50.00	1	992	496	50.00	
					SK30551R2	カプタ外	4	3,456	1,728	50.00	4	3,456	1,728	50.00	
					SK31331R2	カプタ外	1	1,120	560	50.00	1	1,120	560	50.00	
					SK31391R	カプタ外	2	2,240	1,120	50.00	2	2,240	1,120	50.00	
					SK43621R2	カプタ外	1	672	336	50.00	1	672	336	50.00	
					SK50521R	カプタ外	1	792	396	50.00	1	792	396	50.00	
					SK51231R	カプタ外	2	1,584	792	50.00	2	1,584	792	50.00	
					SK53601R	カプタ外	1	912	456	50.00	1	912	456	50.00	
					SK53741R	カプタ外	1	832	416	50.00	1	832	416	50.00	
					SK61311R2	カプタ外	2	1,408	704	50.00	2	1,408	704	50.00	
					SK61381R3	カプタ外	1	736	368	50.00	1	736	368	50.00	
					SK61591R3	カプタ外	2	1,344	672	50.00	2	1,344	672	50.00	
					SK61671R	カプタ外	1	672	336	50.00	1	672	336	50.00	
					SK61931R	カプタ外	6	4,032	2,016	50.00	6	4,032	2,016	50.00	
					SK62081R	カプタ外	2	1,408	704	50.00	2	1,408	704	50.00	
					SK62531RP2	カプタ外(ヒートシールド)	3	10,080	5,040	50.00	3	10,080	5,040	50.00	
					BLコード計	05405	カプタ外	32	33,224	16,612	50.00	32	33,224	16,612	50.00
					グループ計	05405	カプタ外	32	33,224	16,612	50.00	32	33,224	16,612	50.00
					中分類計	0010	ブレーキパーツA	32	33,224	16,612	50.00	32	33,224	16,612	50.00
					大分類計	0000		32	33,224	16,612	50.00	32	33,224	16,612	50.00
					部品メカ計	1326	制研化学工業	32	33,224	16,612	50.00	32	33,224	16,612	50.00
					営業所計	01	本 社	32	33,224	16,612	50.00	32	33,224	16,612	50.00
					総 合 計			32	33,224	16,612	50.00	32	33,224	16,612	50.00

6. 在庫入出庫問合せについて

6-1. 在庫未登録分の検索について

在庫入出庫照会画面において下記改良も行われています。

在庫入出庫照会画面では非在庫品の入出庫情報の確認はできませんでしたが、非在庫品でも『削除済みの在庫品も検索する』にチェックを入れていただくことで入出庫情報の確認ができるようになりました。

例) 品番変換処理後に『旧品番 : SK62531RP2』を検索

『削除済みの在庫品も検索する』にチェックをいれずに検索をすると『在庫マスタ未登録です』と表示され入出庫情報が確認はできませんでした。

在庫入出庫照会 V1.00/P0006

日付種別順 ☐ 削除済みの在庫品も検索する

検索条件 0:全て 日付 2015年06月01日 ~ 2015年06月20日

倉庫 0001 本店倉庫 棚番

品番 SK62531RP2

前月末残 0 入庫計 0 出庫計 0 現在在庫数 0

日付 種別 区分 コード 伝票No. 仕入先/得意先 定価 入庫数 入庫単価 入庫金額

在庫マスタに未登録です

F1 修正 F3 条件設定 F5 ガイド

『削除済みの在庫品も検索する』にチェックをいれて検索をすると在庫マスタから削除されている品番でも入出庫情報の確認が可能になりました。

在庫入出庫照会 V1.00/P0006

日付種別順 ☒ 削除済みの在庫品も検索する

検索条件 0:全て 日付 2015年06月01日 ~ 2015年06月20日

倉庫 0001 本店倉庫 棚番

品番 SK62531RP2

メーカー 1326 制研化学工業

現在在庫数 0

☒ 削除済みの在庫品も検索する

日付	種別	区分	伝票No.	仕入先/得意先	定価	入庫数	入庫単価	入庫金額
2015/06/01	売上	出庫	00000001	01000031 ブロード整備	4,200	0	0	0
2015/06/10	売上	出庫	00000001	01000032 ブロード整備	4,200	0	0	0
2015/06/15	売上	出庫	00000001	01000032 ブロード整備	4,200	0	0	0
2015/06/18	在仕	入庫	230200	81003057 明治産業 (株)	4,200	3	1,680	5,040
2015/06/20				81003056 マスメン	0	4	0	0
2015/06/20				81003929 SEIKEN品番変換対応分	0	-4	0	0

残数 0 入庫数計 3 出庫数計 3 繰越数 0

F1 修正 F3 条件設定 F5 最新情報 F6 次画面 F7 前画面 F9 クリア F12 入出庫順 ESC 終了

【ご注意】

- ①本操作マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ②本操作マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③本操作マニュアルの内容について、誤りや記載漏れなどお気づきの点がありましたら、本操作マニュアルの発行所までご連絡ください。連絡先は巻末に記載してあります。
- ④運用した結果の損害については、③項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承下さい。

Seiken新品番変換プログラム運用手順書



2015年5月18日 初版第一刷発行

発行所 株式会社ブロードリーフ
〒140-0002 東京都品川区東品川4-13-14
グラスキューブ品川
TEL 0570-0570-20

